

流動動向調査および重要関係指標の時系列推移

Table with multiple columns: 種 (Category), 仕入量 (Input), 販売量 (Sales), 在庫量 (Inventory), 在庫率 (Inventory Rate), 全鉄連通種3品目総合 (Overall), 販売店 (Retailer), 粗鋼生産 (Crude Steel Production), 小棒生産 (Small Rod Production), H形鋼生産 (H-Beam Production). Rows include monthly and quarterly data from 1996 to 2009.

※販売店収益動向(D-1)は毎月の各地区業況アンケート結果・問3より。(注変更)

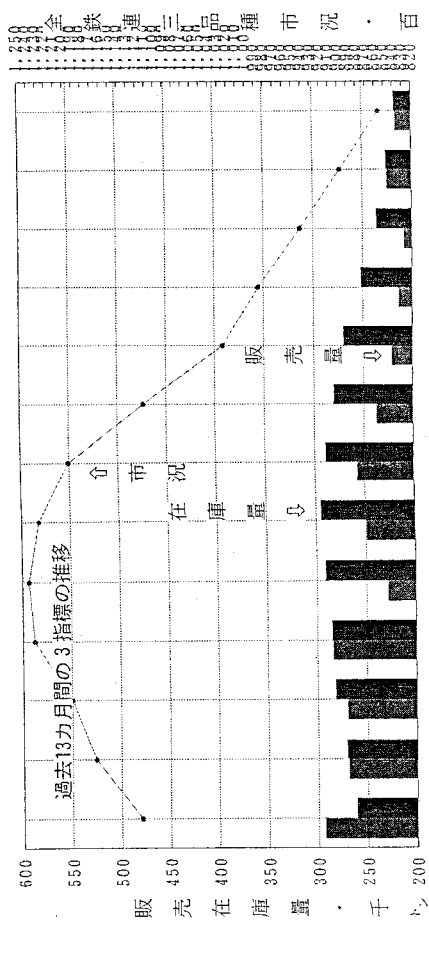
7ヶ月連続在庫減少も需要減に追いつかず (2009年 4月)

4月の仕入れ量は206.978トン前月比-4.1%前年同月比-25.7%。販売量は216.255トン前月比-4.0%前年同月比-26.2%。仕入れ・販売共に前月比減少、前年同月比でも共に25%ほどの落ち込みで...

在庫率100.3ポイントで前月のほぼ横ばい。歯抜けも散見されますが、需要不足の現状からあえて手当てせず、との方針のようです。

異なる動き。その他品種は山形鋼3.0%、溝形鋼1.0%、コラム2.8%と3品種で減少。C形鋼は4.0%増加。

微減、溝形鋼は3.0%、コラム4.0%、C形鋼4.4%と3品種で減少しています。



- 20/4 仮需一服も市況は緩伸模様
5 仮需反動局面採算性は確保
6 再値上げ控えての仮需なし
7 店売り市場閑散、鉄屑反落
8 鉄屑大幅下落販売数量激減
9 鉄屑更に下落、市況下押し
10 需要不振顕著、不況感募る
11 需要総崩れ在庫調整進まず
12 販売激減市況総落在庫率増
21/1 在庫調整進捗も市況下押し
2 市況総落、販売不振深刻化
3 市況下落止まらず市場混乱
4 底這い高況続き、採算悪化